

アイヌ施策推進地域計画 中間目標評価報告書

実施主体名	計画の名称	(中間) 目標年度
三重県松阪市	松阪市アイヌ施策推進地域計画	令和3年度

1. 目標の達成状況

アイヌ施策推進地域計画における (中間) 目標	目標値 A	実績値 B	達成率 (%) B/A	備考
「武四郎まつり」来場者数 (アイヌ古式舞踊の披露等によるアイヌ文化普及啓発事業)	0 人	0 人	0%	
松浦武四郎記念館 入館者数 (アイヌ文化関連資料展示事業) (松浦武四郎記念館リニューアル事業) (松浦武四郎記念館交流事業)	1,000 人	561 人	56%	

アイヌ施策推進地域計画における (中間) 目標	達成状況	備考
「武四郎まつり」来場者数 (アイヌ古式舞踊の披露等によるアイヌ文化普及啓発事業)	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため開催を中止した	
松浦武四郎記念館 入館者数 (アイヌ文化関連資料展示事業) (松浦武四郎記念館リニューアル事業) (松浦武四郎記念館交流事業)	新型コロナウイルスの感染拡大により目標を大きく下回った	

(コメント)

- 「武四郎まつり」の来場者数については、令和2年度、令和3年度と2年連続で開催を中止したため、事業そのものを行うことができなかった。
- 松浦武四郎記念館の入館者数については、リニューアル工事のため、4月1日から5月9日までの開館となり、目標値を小さくしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で大幅に目標値を下回った。

2. (中間) 目標達成のために実施した各事業の進捗状況と効果

事業の進捗状況	事業実施主体
アイヌ古式舞踊の披露等によるアイヌ文化普及啓発事業 →「武四郎まつり」の開催を計画したが新型コロナウイルスの影響で開催できなかった。	三重県松阪市
事業の効果	
「武四郎まつり」を開催し、アイヌ古式舞踊の披露やアイヌ文化体験などを参加者向けに実施することで、アイヌの伝統文化への理解や関心を高め、共生社会の実現に寄与する。	

事業の進捗状況	事業実施主体
アイヌ文化関連資料展示事業 →当初の計画通り、事業を進めることができた。	三重県松阪市
事業の効果	
本州では数少ないアイヌ文化を発信する取り組みとして、松浦武四郎が描いた蝦夷漫画を通して、アイヌ民族の伝統文化を知っていただくことができた。また、展示期間を武四郎まつりに合わせることで、多くの方に展示をご覧いただき、ウポポイの開業PRにも貢献することができた。	

事業の進捗状況	事業実施主体
松浦武四郎記念館リニューアル事業 →当初の計画通り、事業を進めることができ、令和4年4月24日にリニューアルオープンした。	三重県松阪市
事業の効果	
東海地方においてアイヌの人々について触れることのできる施設は、愛知県犬山市にある野外民族博物館「リトルワールド」にアイヌの住居「チセ」が展示されているのみで、他には松浦武四郎記念館しかないため、松浦武四郎記念館がアイヌ文化を発信していく意義は非常に大きく、今回のリニューアルを機にアイヌの人々の理解に大きく貢献する。	

事業の進捗状況	事業実施主体
松浦武四郎記念館交流事業 →規模は縮小したが、当初の計画通り、事業を進め、令和3年7月にウポポイにおいて「松浦武四郎 in ウポポイ」を開催した。	三重県松阪市
事業の効果	
新型コロナウイルスの感染状況が少し落ち着いたタイミングでの開催であったが、大変好評であり、アイヌの人々と深く交流した和人「松浦武四郎」の存在を広く知っていただき、現代の私たちが武四郎の心に学ぶ意義を感じていただけた。また、製作したアイヌ民族衣装は今後、小学校での出前授業や、記念館を見学した方々に体験していただけるよう活用し、アイヌ文化への理解につなげる。	

3. 今後の方針等

<p>(コメント)</p> <p>○「武四郎まつり」については、令和4年度以降は、通常通り武四郎まつりが開催できることを前提に目標値を設定し、目標を達成できるよう努めたいが、新型コロナウイルスの感染状況によっては、実績が減少することも予想される。</p> <p>○松浦武四郎記念館は、令和4年4月24日にリニューアルオープンするため、目標を達成できるよう努める。ただし、新型コロナウイルスの感染状況によっては、実績が減少することも予想される。</p>
